

「飛島コミュニティバスの老人クラブ用アンケート調査」
調査結果概要版

平成 2 1 年 1 0 月

目次

調査の概要	1
調査結果	
1 アンケート対象の属性	2
2 コミュニティバスの認知状況と利用状況	5
3 飛島コミュニティバスを利用しない理由	8
4 飛島コミュニティバスの今後の対応について	9

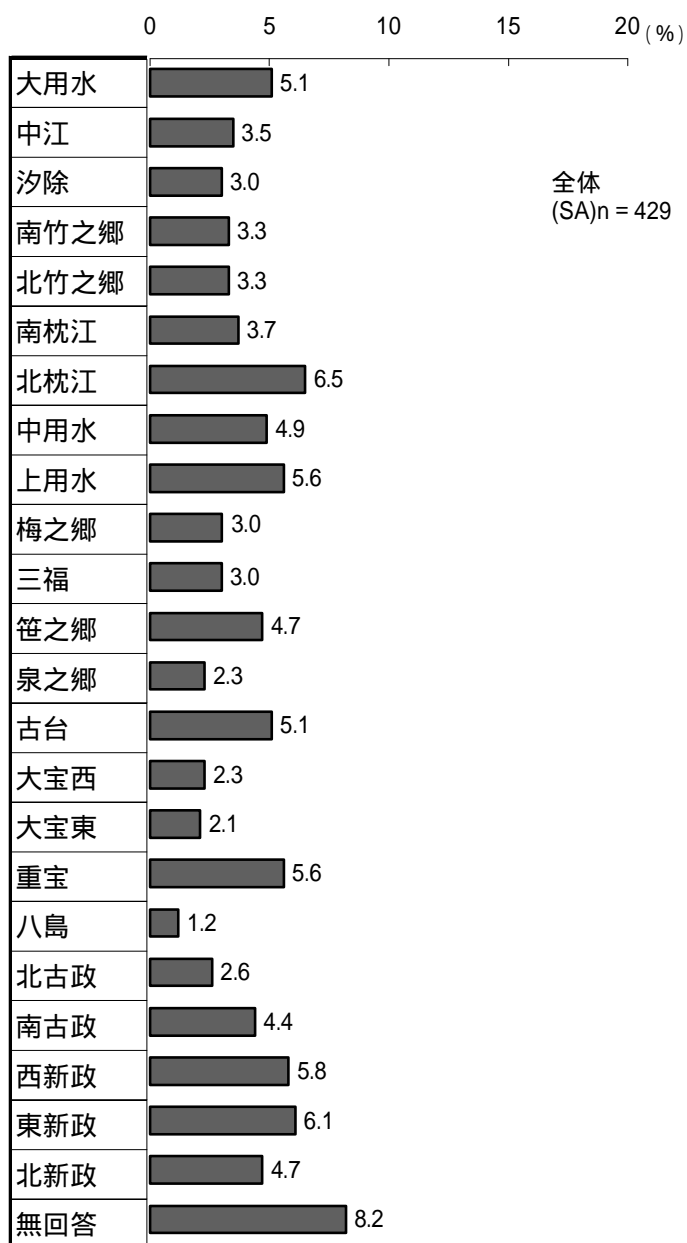
調査の概要

(1) 調査対象	老人クラブに加入されている方
(2) 調査方法	配布調査
(3) 調査期間	平成21年9月11日(金曜日)
(4) 標本数	429人
(5) 調査実施主体	飛島村役場総務部企画課
(6) 調査機関	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

1. アンケート対象の属性

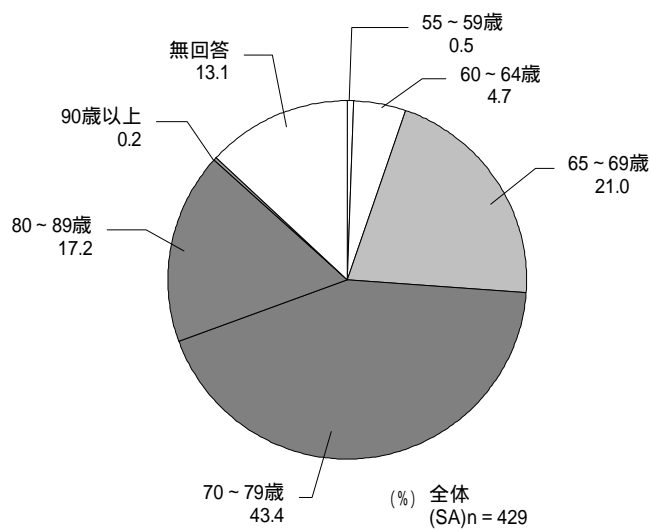
(1) お住まい

「大用水」, 「北枕江」 ~ 「上用水」, 「笹之郷」, 「古台」, 「重宝」, 「南古政」 ~ 「北新政」に居住している方が5%前後で多くなっています。



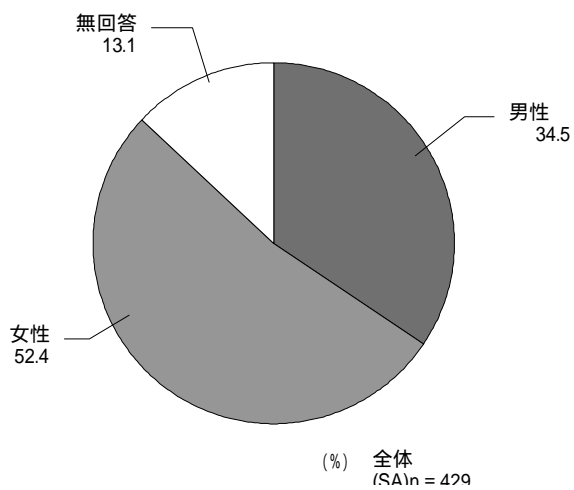
(2) 年齢

「60歳台」が25.7%、「70歳台」が43.4%、「80歳以上」が17.4%です。



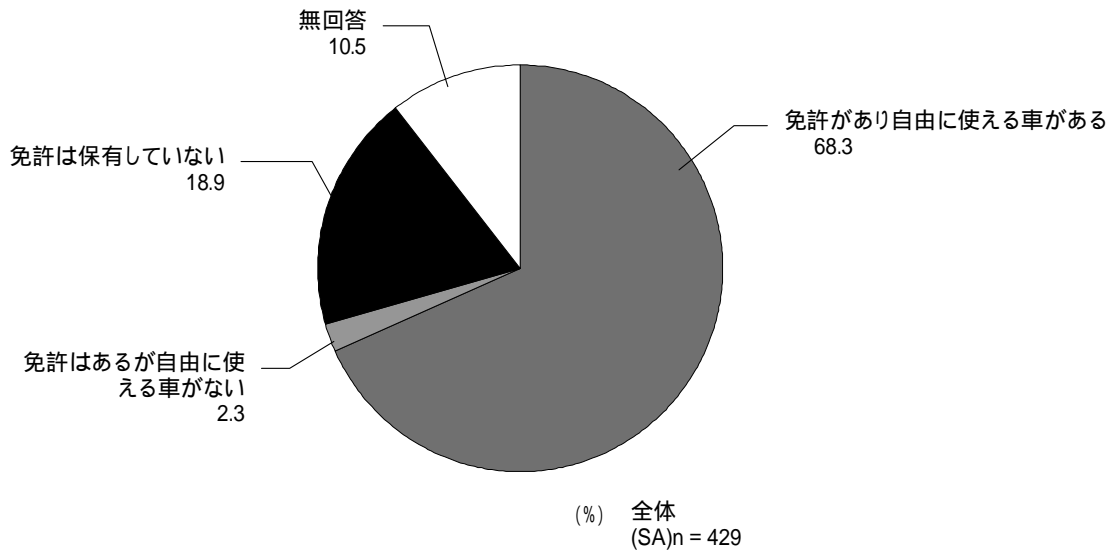
(3) 性別

「男性」が34.5%、「女性」が52.4%です。



(4) 自動車の運転免許の保有状況

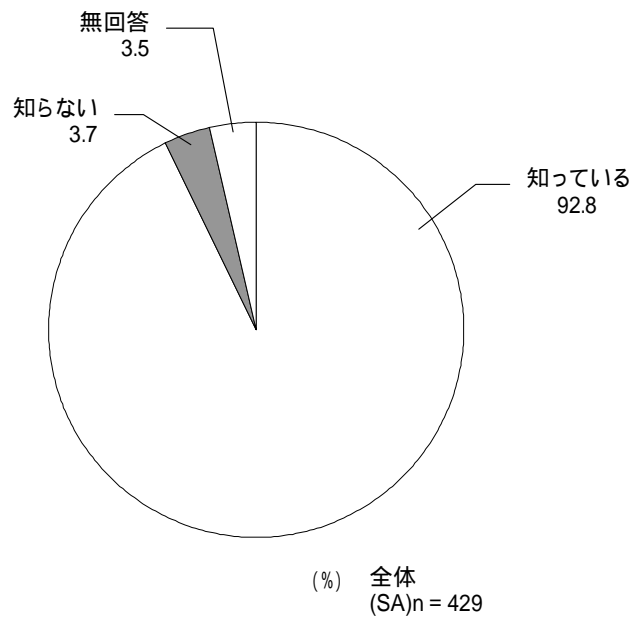
「免許があり自由に使える車がある」が 68.3%、「免許はあるが自由に使える車がない」が 2.3%です。また、「免許は保有していない」は 18.9%になっています。



2. コミュニティバスの認知状況と利用状況
2 - 1 「飛島コミュニティバス」の認知状況

今年の4月1日から運行を開始しました「飛島コミュニティバス」を「知っている」は92.8%です。

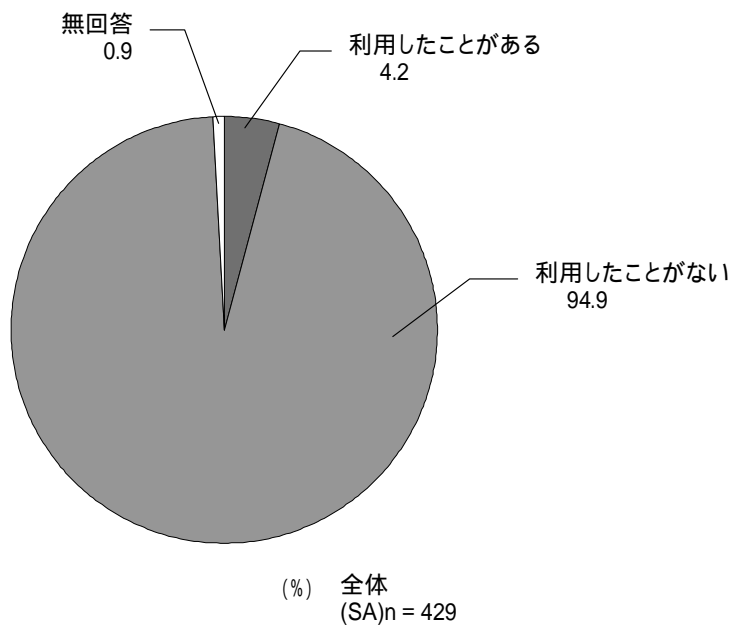
図表1 「飛島コミュニティバス」の認知状況



2 - 2 「飛島コミュニティバス」の利用状況

利用状況を見ると「利用したことがある」は4.2%で、一方「利用したことがない」は94.9%で、利用率は高くありません。

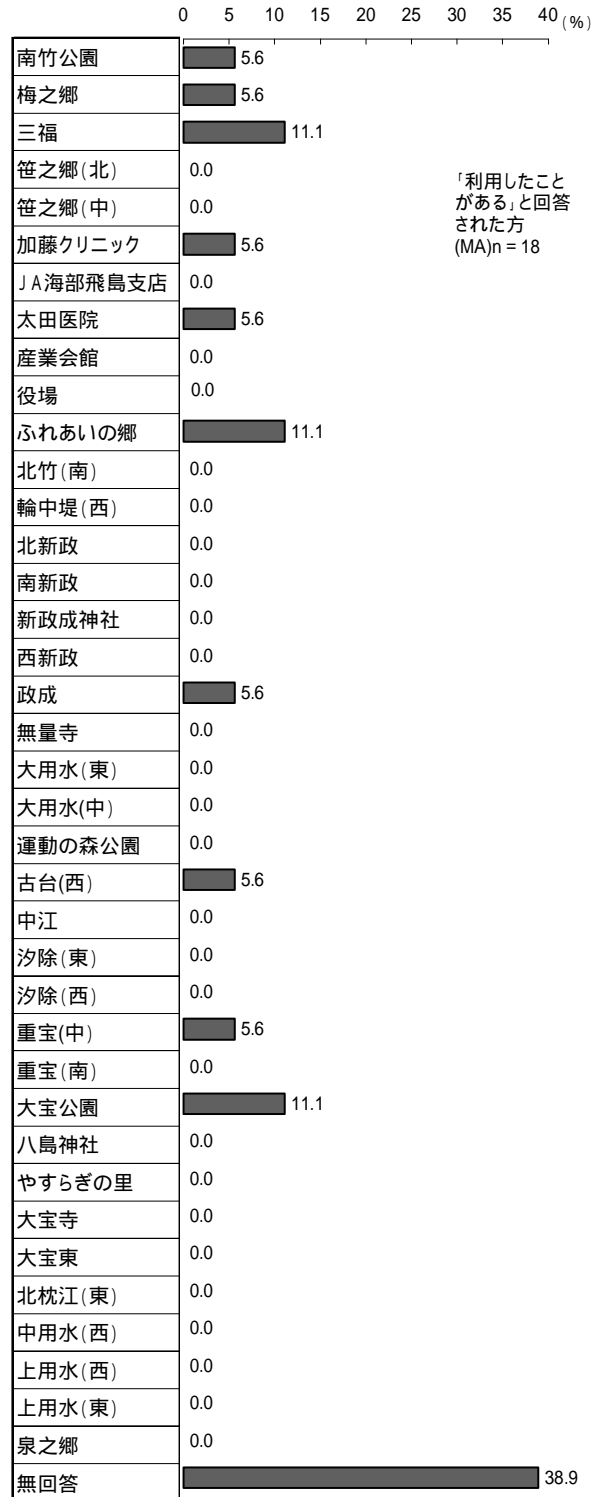
図表2 「飛島コミュニティバス」の利用状況



2 - 3 利用したことがあるバス停

「南竹公園」「梅之郷」「三福」「加藤クリニック」「太田医院」「ふれあいの郷」「政成」「古台(西)」「重宝(中)」「大宝公園」の利用があがっています。

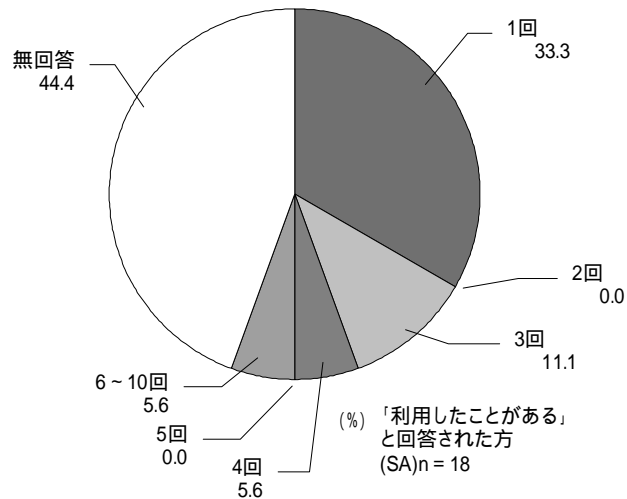
図表3 利用したことがあるバス停



2 - 4 飛島コミュニティバスの利用回数

「無回答」の割合が高くなっていますが、利用回数としては「1回」「3回」「4回」「6～10回」が見られました。

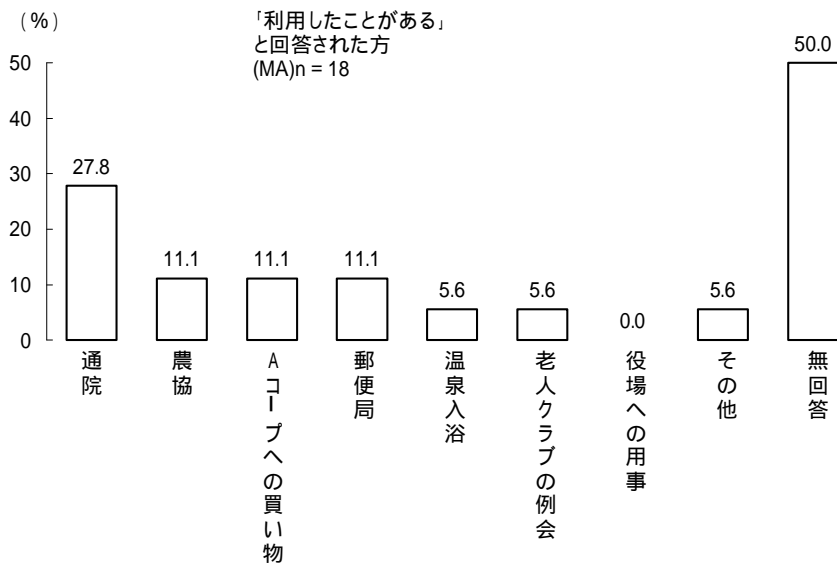
図表4 飛島コミュニティバスの利用回数



2 - 5 飛島コミュニティバスの利用目的

利用目的としては「通院」が27.8%、「農協」「Aコープへの買い物」「郵便局」が各11.1%、「温泉入浴」「老人クラブの例会」が各5.6%です。

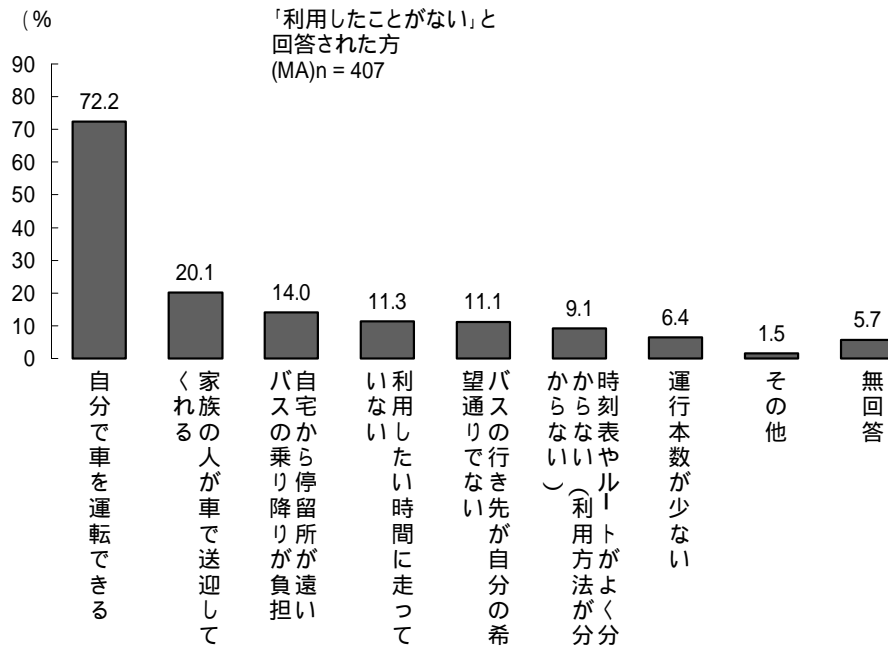
図表4 飛島コミュニティバスの利用目的



3. 飛島コミュニティバスを利用しない理由

利用しない理由としては「自分で車を運転できる」が72.2%で最も高く、次が「家族の人が車で送迎してくれる」が20.1%となっています。

図表5 飛島コミュニティバスを利用しない理由



4. 飛島コミュニティバスの今後の対応について

「利用者が少ない状態では税金投入がもったいないので、運行をやめるべき」が27.0%となっています。一方、「遠回りになっても、直接近鉄蟹江駅までに行けるようにすべき」が15.2%、「運行内容は今のままで、住民への働きかけや周知をもっと行うべき」が5.8%、「運行日や運行時間など、わかりやすいバスにすべき」が4.4%、「運行する日数や本数を増やすべき」が3.0%、「蟹江駅以外に新しいバス停を増やすべき」が2.1%となっており、運行をやめるべきとする意見より改善に向けた意見が多くなっています。

図表6 飛島コミュニティバスの今後の対応について

